

2024 フランスウィークス

France weeks 2024/ Les Semaines de la France 2024

共催 名古屋外国語大学フランス語学科・ワールドリベラルアーツセンター

言語 フランス語(通訳付き)

講演会 21世紀のバレエ

10月24日(木) 13:20-14:50

会場 名駅キャンパス 多目的ラボ

対象 本学学生、教職員

当日受付
申込不要

弁論大会 フランス語弁論大会

11月14日(木) 13:20-16:30

会場 日進キャンパス 701教室

対象 本学学生、教職員

当日受付
申込不要

講演会 外資系企業ってどんなところ? ~20年超勤務した今だから分かること・見えたこと~

11月19日(火) 10:00-11:30 定員 80名

会場 日進キャンパス 701教室

対象 本学学生、教職員、一般

要申込

講演会 フランス語はどのようにして生まれ 今日の姿になったか

12月9日(月) 13:20-14:50 定員 50名

会場 日進キャンパス 331教室

対象 本学学生、教職員、一般

要申込

応募
締切

各イベント実施日の5日前(23:59まで)

※応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。
定員になりましたら締切日前でも募集締切とさせていただきます。

申し込み
方法

準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。
右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んでいただくか、下記URLを
パソコン等で直接入力して、申し込みフォームに必要事項を入力、送信してください。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/20241024>



在学生向けイベント

Fête de la musique

~NUFS音楽ウィーク2024秋~

11月18日(月)-21日(木)

※詳細は構内掲示にてご確認ください。

会場 日進キャンパス
コミュニケーションプラザ1階

対象 本学学生、教職員

主催 フランス語サークル“エッフェル”

イベントの開催にあたって

◎本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。
イベント中は記録用として撮影を行います。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。

本学へのアクセスについて

〒451-0051
愛知県名古屋市西区
則武新町
3丁目1番17号
BIZrium名古屋6階

BIZrium専用エレベーターで6階までお上がりください。
駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

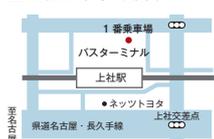


問合せ先 名古屋外国語大学 外国語学部 フランス語学科

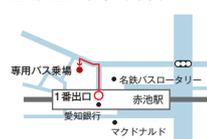
TEL 0561-75-2646(直通) Mail francais.nufs.12@gmail.com

〒470-0197
愛知県日進市
岩崎町
竹ノ山57

■上社駅乗車場案内



■赤池駅乗車場案内



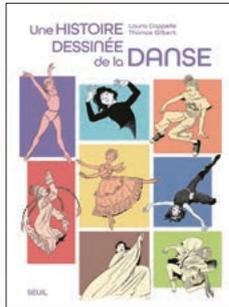
当日、駐車場はありませんので公共交通機関または上社駅、赤池駅からの専用バス(無料)をご利用ください。専用バスにご乗車の際は、イベントに参加する旨を運転手にお伝えください。

フランスウィークス 2024

講演会

21世紀のバレエ

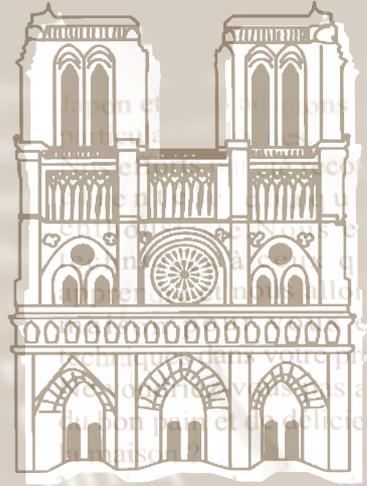
アリアンスフランセーズ愛知フランス協会との共同企画『読書の秋2024』の一環としてバレエ史研究者ローラ・キャペル氏（ソルボンヌ・ヌーヴェル大学准教授）を名駅キャンパスに招聘し、「21世紀のバレエ」と題する講演会を開催します。フランスで生まれたバレエはいかにして多様性の時代を生き抜くことができるか、フランス第一に研究者に今度の展望を伺います。



ローラ・キャペル

Laura Capelle

ソルボンヌ・ヌーヴェル大学准教授。社会学博士、ダンス研究家。著書に『ヨーロッパにおけるダンスの歴史』（共著、2020）、「21世紀にバレエを創る」（2024）など。バンド・デシネによってバレエの歴史を紹介する本も出版している。



講演会

外資系企業って どんなところ？

～20年超勤務した今だから
分かること・見えたこと～

日系企業で働かれている方は皆さんの周りにも数多くおられると思いますが、外資系企業で働かれている方と知り合う機会はまだまだ限定的だと思います。日系企業と外資系企業は耳にするけど、実際には何が違うのか？そんな皆さんの「はて？」にお答えできたらと思います。

鈴木 基之

K.K. CEVA Japan
(前 Bollore Logistics Japan K.K.)
名古屋支店長



講演会

フランス語は どのようにして生まれ 今日の姿になったか

フランスの国立理工科学校でフランス中世文学、仏語史を教えるオリヴィエ・ベルトラン教授（フランス言語文化センター所長）と比較文学者イザベル・シャフネール教授（同センター副所長）を招聘し、「フランス語はどのようにして生まれ今日の姿になったか」と題する講演会を開催します。

オリヴィエ・ベルトラン

Olivier Bertrand

フランス国立理工科学校教授。
専門は中世文学、歴史言語学、語彙論。
フランス言語文化国際センター所長。

イザベル・シャフネール

Isabelle Schaffner

フランス国立理工科学校教授。
専門は、フランス文学（エミュー・ゾラ）、比較文学。
フランス言語文化国際センター副所長。

